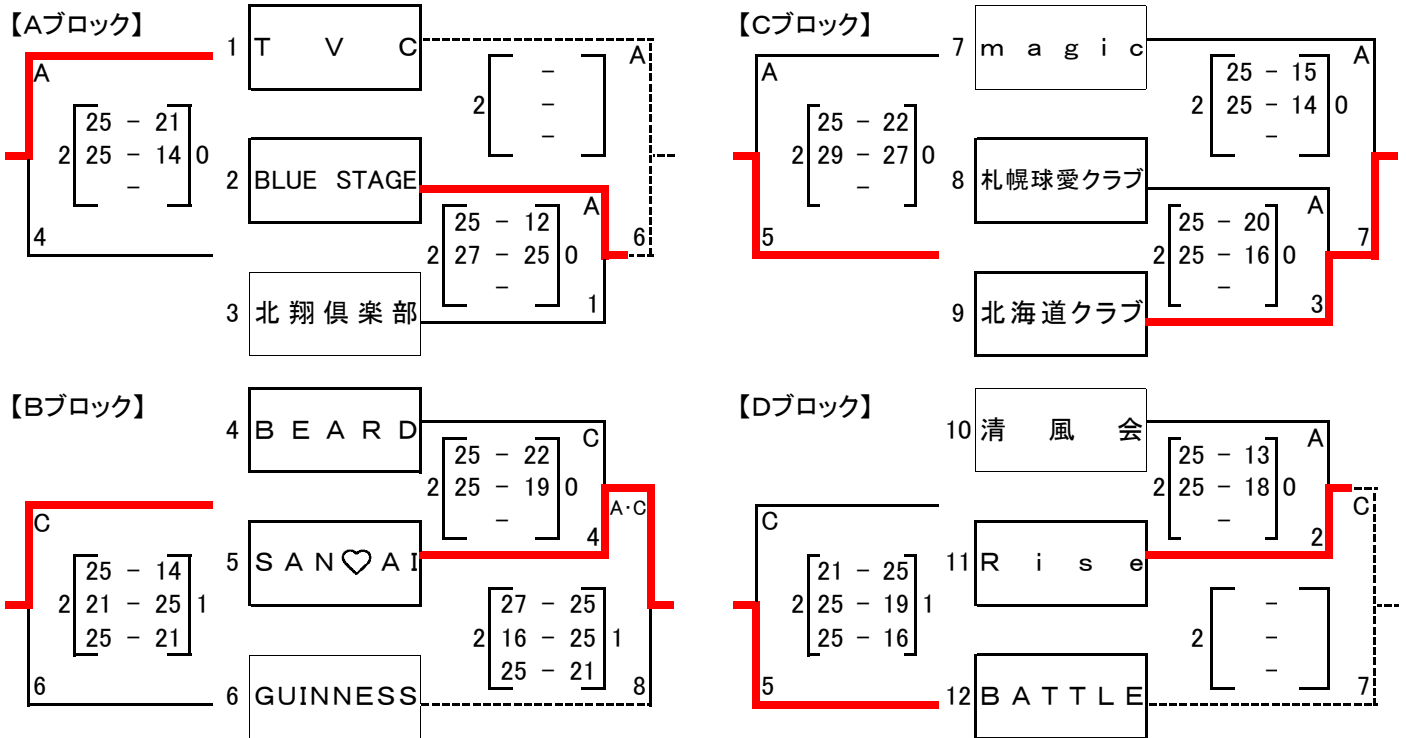


第21回 道央クラブバレーボール連盟 6人制会長杯争奪大会

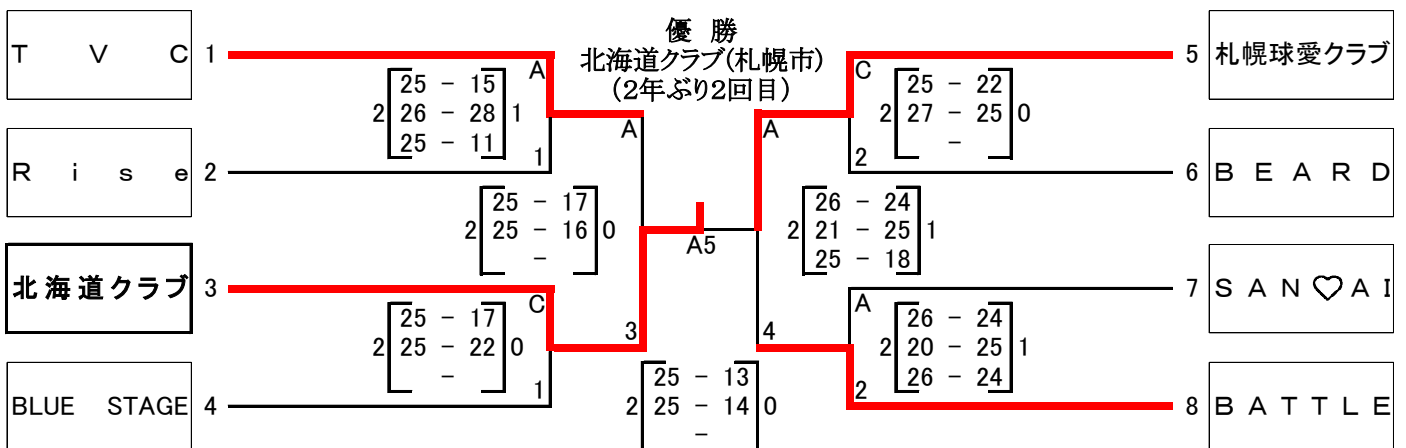
平成22年4月17日(土), 18日(日)
野幌総合運動公園総合体育館

大会会長 吉川 貴盛
大会委員長 沓沢 幸一
競技委員長 佐藤 充昭
審判委員長 新見 登
総務委員長 津田 良二

【6人制男子予選ブロック戦 4月17日】



【6人制男子決勝トーナメント 4月18日】



戦評(男子決勝戦)予選ブロックでも対決した両チームでの決勝戦、1セット目は序盤から攻撃力に勝る北海道クラブが主導権を握り徐々にリードを広げる。対する札幌球愛クラブも粘り強いレシーブで必死に対抗するが、中盤以降振り切られ北海道クラブが25-13と先取する。2セット目の序盤、札幌球愛クラブはエースの活躍、北海道クラブは高さのある攻撃でお互い引かず接戦となる。次第にペースを握った北海道クラブが9番阿部のサービスで一気に突き放し、その後も攻撃の手を緩めずこのセットも25-14と連取して2年ぶり2回目の優勝を飾った。

【成績結果】

男子の部 優勝 北海道クラブ (札幌市) 準優勝 札幌球愛クラブ (札幌市) 3位 TVC (札幌市) 3位 B A T T L E (札幌市)

第21回 道央クラブバレーボール連盟 6人制会長杯争奪大会

平成22年4月17日(土), 18日(日)
野幌総合運動公園総合体育館

大会 会長 吉川 貴盛
大会 委員 長 沓沢 幸一
競技 委員 長 佐藤 充昭
審判 委員 長 新見 登
総務 委員 長 津田 良二

【6人制女子予選ブロック戦 4月17日】

【Aブロック】

B	1	岩見沢優光 クラブ	B		
	2	att@ckers			
	3	北翔倶楽部			
2	[25-19 / 25-4 / - / -]	0	2	[- / - / - / -]	5
2	[25-18 / 25-17 / - / -]	0	2	[- / - / - / -]	1

【Cブロック】

D	8	R o u g h	D		
	9	レッドライト			
	10	Mberry's			
2	[25-14 / 25-15 / - / -]	0	2	[25-12 / 25-19 / - / -]	1
2	[25-10 / 25-16 / - / -]	0	2	[- / - / - / -]	1

【Bブロック】

C	4	札幌中央 クラブ	B		
	5	静内協会			
	6	Canyon			
2	[25-20 / 25-16 / - / -]	0	2	[- / - / - / -]	2
2	[25-18 / 23-25 / 25-21]	1	2	[- / - / - / -]	2

【Dブロック】

B	12	S I L V E R	C		
	13	WITH★A.S			
	14	Terrify			
2	[27-25 / 25-15 / - / -]	0	2	[25-13 / 25-18 / - / -]	0
2	[- / - / - / -]	6	2	[- / - / - / -]	6

【6人制女子決勝トーナメント】

岩見沢優光 クラブ	1	4月17日	B	2	25-25	1	B	6	R o u g h								
		4月18日								優勝 Canyon(札幌市) (初優勝)							
		4月17日								C	2	25-18	0	7	Canyon		
		2														25-20	1
		2														25-16	0
2	25-14	0															
C'sクラブ	2	4月17日	B	2	25-16	0	B	8	WITH★A.S								
		4月18日								C5	2	25-21	0				
		2												25-17	0		
		2												25-11	0		
		2												25-8	0		
att@ckers	3	4月17日	B	2	17-25	1	B	9	Mberry's								
		4月18日								C	2	25-21	0				
		2												25-21	1		
		2												25-13	0		
		2												25-14	0		
レッドライト	4	4月17日	B	2	25-11	0	B	10	Terrify								
		4月18日								C	2	27-25	0				
		2												25-8	0		
		2												25-21	0		
		2												-	-		
静内協会	5	4月17日	B	2	25-13	0	B	10	Terrify								
		4月18日								C	2	25-14	0				
		2												-	-		
		2												-	-		
		2												-	-		

戦評(女子決勝戦)第1セット、序盤はエースの打ち合いによる接戦となったが、試合巧者のCanyonが一步リードする。対する岩見沢優光クラブは持ち前の粘り強いバレーで応戦したが、中盤以降は縮まらずCanyonは10番十文字などの活躍により25-13と先取る。第2セット、第1セット同様にCanyonは攻守がかみ合い11-5とリードする。対する岩見沢優光クラブはいつもの拾って繋ぐバレーができず、流れを変えることができなかった。終盤もCanyonの速攻が冴えて25-14と連取し初優勝を飾った。

【成績結果】

女子の部 優勝 Canyon (札幌市) 準優勝 岩見沢優光クラブ (岩見沢市) 3位 レッドライト(札幌市) 3位 Terrify(札幌市)